

KENWOOD

スタンドアローン型
前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー

DRV-MR450DC

取付説明書

株式会社 JVCケンウッド
© 2020 JVCKENWOOD Corporation

B5E-0257-00

ご購入いただきましてありがとうございます。ご使用前に、この取付説明書をよくお読み
のうえ、説明の通り正しくお使いください。

また、この取付説明書は大切に保管してください。本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用
することはできません。

本書について

本書は、メインユニットに対して使用する操作防止カバーの取り付け / 取り外しについて説明し
ています。

メインユニットおよび車外後方撮影用カメラ本体の、車両への取り付けや設定方法、操作などにつ
いては、「前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー DRV-MR450」の取扱説明書をご覧ください。

付属品

車外後方撮影用カメラ (ブラケット付き) x 1	電源ケーブル (4.0m) x 1	車外後方撮影用カメラ ケーブル (8.0m) x 1	メインユニット 取付ブラケット (両面テープ) x 1
-----------------------------	----------------------	-------------------------------	-----------------------------------



操作防止カバー
(フロント) x 1



操作防止カバー (リア)
x 1



ネジ x 3
(予備 1 本を含む)



レンチ x 1



アダプター付き
microSDHC カード
(16GB) x 1



保証書 x 1



前後撮影対応 2 カメラ
ドライブレコーダー
DRV-MR450 取扱説明書



使用上のご注意

使用上のご注意

・車両のバッテリー上がりについては、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承
いただいたうえでご使用ください。

取り付け上のご注意

・電源ボックス部は、市販の面ファスナーなどでカーペットなどに固定してください。
・操作防止カバーの取り付けには、付属のネジ以外は使用しないでください。

配線時のご注意

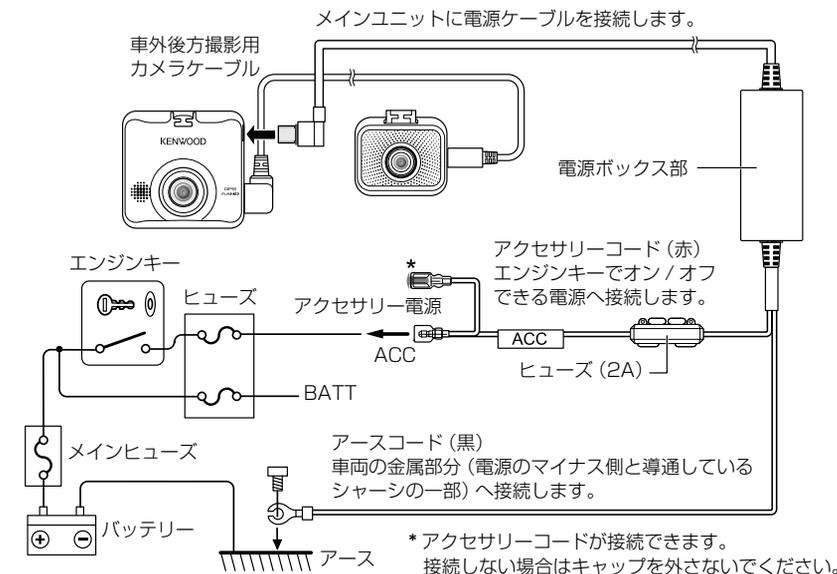
・接続作業を行うときは、初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止の
ため必ずバッテリーの⊖端子を外してください。
・配線する際に中継コネクタは使用しないでください。

本体を取り付ける/配線する

1. 本体 (メインユニット / 車外後方撮影用カメラ) を取り付ける

詳しくは、「前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー DRV-MR450」の取扱説明書をご覧
ください。

2. 付属の電源ケーブルをメインユニットに接続し、配線する



3. 付属の microSDHC カード (以降 microSD カード) をメインユニットに挿入し、各機能を設定する

詳しくは、「前後撮影対応 2 カメラドライブレコーダー DRV-MR450」の取扱説明書をご覧
ください。

操作防止カバーを取り付ける

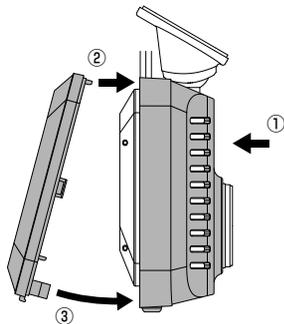
1. 本体に、ケーブルがしっかり接続されていること、microSD カードが挿入されていることを確認する



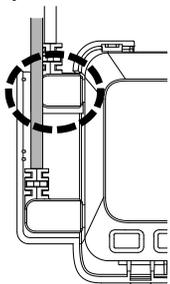
・操作防止カバーを取り付けると、ケーブルの取り外しや microSD カードの出し入れ、各機能の設定などは行えなくなります。

2. 本体に操作防止カバーを取り付ける

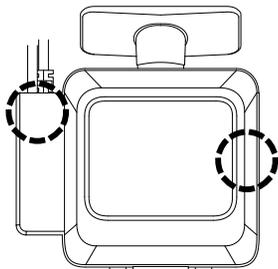
フロント側の操作防止カバーを取り付け(①)、リア側の操作防止カバー上部のフックを差し込み(②)下側を押し込みます(③)。



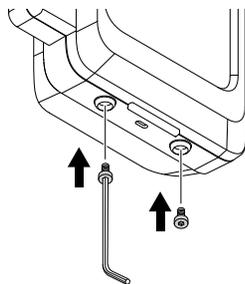
・操作防止カバーを取り付ける際は、ケーブルを挟み込まないように注意してください。
・車外後方撮影用カメラケーブルは、本体の電源ケーブルのコネクタ部の上に重ならないように注意してください。



3. 操作防止カバーがしっかり噛み合ったことを確認する



4. 付属のネジとレンチを使用して、操作防止カバーを固定する



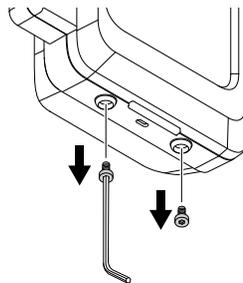
・付属のネジは大変小さいため、落とさないよう取り扱いに注意してください。

操作防止カバー取り付け時の外形寸法

W : 87.8mm/H : 72.8mm/D : 37.0mm
ブラケット装着時高さ : 最大 95.6mm

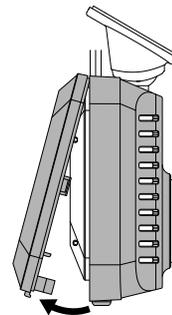
操作防止カバーを取り外す

1. 付属のレンチを使用して、操作防止カバー底面のネジを取り外す



2. 操作防止カバーを取り外す

フロント側の操作防止カバーを支えながら、リア側の操作防止カバー下側中央の出っばりに指をかけて取り外します。



・操作防止カバーを無理に引っ張ると取り付けフックが折れることがありますので、注意してください。